

令和 7 年
第 2 回 大 仙 市 議 会 定 例 会

一 般 質 問

(令和 7 年 6 月 9 日 ・ 1 0 日)

大 仙 市 議 会

【 一 般 質 問 者 】

◆6月9日（月）

- ① 高 橋 徳 久 議員（だいせんのかい）
- ② 秩 父 博 樹 議員（公明党）
- ③ 青 柳 友 哉 議員（大地のかい）
- ④ 小笠原 昌 作 議員（新政会）
- ⑤ 佐 藤 隆 盛 議員（市民クラブ）
- ⑥ 後 藤 健 議員（大地のかい）
- ⑦ 安 達 成 年 議員（大地のかい）

◆6月10日（火）

- ① 佐 藤 文 子 議員（日本共産党）
- ② 橋 本 琢 史 議員（新政会）
- ③ 金 谷 道 男 議員（大地のかい）
- ④ 佐 藤 芳 雄 議員（だいせんのかい）
- ⑤ 戸 嶋 貴美子 議員（だいせんのかい）
- ⑥ 挽 野 利 恵 議員（公明党）
- ⑦ 山 谷 喜 元 議員（大地のかい）

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	山林火災の影響を受けて中止となった地元花火大会について	① 近年、大規模な山林火災が発生している。市内でも山林火災の懸念から、協和七夕花火大会が中止になっているが、市の対応方針を伺う。
2	県外からのAターン者に対する支援について	① 県外からAターンして就労3年経過したのちに一律の補助金を支出する案について所見を伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年5月22日

大仙市議会議員 高 橋 徳 久

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	5歳児健診について	① 発達障がいの早期発見で、子どもたちを救うことが可能となる5歳児健診の導入を検討いただきたいがどうか。
2	子宮頸 ^{けい} がん予防について	① キャッチアップ世代である今年度18歳～28歳、昨年度定期接種最終年度であった高校2年生（17歳相当）、今年度定期接種最終年度である高校1年生（16歳相当）の、本市での接種率はそれぞれ何パーセントか。 ② 昨年度、接種期限を迎えた方にどのような方法で周知されたのか。 ③ 令和7年度の高校1年生および延長措置の対象者への周知方法と、高校1年生に個別通知した場合にかかる通知費用について伺う。 ④ 男子へのワクチン接種助成制度についてご所見を伺う。
3	透析予防のための糖尿病治療中断者への受診勧奨について	① 本市の糖尿病患者の現状（人数および医療費）および透析患者数について伺う。 ② 国保データベースシステム（KDBシステム）を活用することで、レセプトデータから糖尿病の傷病名やまたは投薬歴が確認できると思うが、直近6カ月などの期間に糖尿病の傷病名や投薬歴が確認できない治療中断者は何人いるのか伺う。 ③ すべての治療中断者に受診勧奨が行き渡るよう、取り組みの検討をお願いしたい。ご所見を伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年5月22日

大仙市議会議員 秩 父 博 樹

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	公共施設マネジメントについて	自治体経営という視点に立った公共施設マネジメントについて、以下の5点をお伺いする。 ① 施設データの収集と施設カルテの作成について ② データと将来予測に基づいた分析と計画策定について ③ 推進体制の整備について ④ 市民に理解、納得してもらう努力について ⑤ 市民や企業による活用の推進について

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年5月29日

大仙市議会議員 青 柳 友 哉

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	高齢化対策について	① 秋田県の高齢化率は39.7パーセントで日本一です。大仙市はまだ高く41パーセントとなっています。 こうした中で健康寿命をいかに伸ばすかが大きな課題です。 医療費抑制、要介護のために取り組む施策についてお伺いします。 ② 認知症の高齢者が増加しています。どのような予防対応をしているかお伺いします。 ③ 年々「身寄りなし」「単身高齢者」が増加しています。 一人暮らしの高齢者の孤立を防ぎ、安全安心に暮らせる対策についてお伺いします。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年5月30日

大仙市議会議員 小笠原 昌 作

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	これまでの一般質問に対する市の対応と現状について	① 過去の一般質問に対する市の対応について ② 市民の声を反映した施策と取り組み評価について ③ 旧大曲地域と他の7地域との一体なまちづくりの進捗と課題について ④ 地域の特性を活かした施策の推進状況について ⑤ 地域協議会との協働における課題と対応について ⑥ 農村部と町部の地域間格差に対する認識と今後の対応について

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年6月2日

大仙市議会議員 佐 藤 隆 盛

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	公園の整備について	① 市中央部大曲地域の桂公園は好立地にあり広い敷地を有しながらも駐車場がなく、樹木や記念石碑などがあり敷地を有効に使えていないように思われる。駐車場を整備するとともに樹木の伐採や移植、石碑の移設をして一体的に整備し敷地を有効に活用すべきではないか。 また、公園内の遊歩道や外周の歩道の危険箇所を修繕し、子育て世代にとって利用しやすい公園にすべく遊具や四阿^{あずまや}などの設置や秋田県が認証する「こどものえき」の条件をクリアするトイレへと改修すべきと考えるが考えを伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年6月2日

大仙市議会議員 後 藤 健

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	農業振興策（経営所得安定対策等）について	① 園芸作物の振興について伺う。 ・夢ある園芸産地創造事業の施設等の導入に関する市の嵩上げはできないのか伺う。 ・産地交付金の市の嵩上げはできないのか伺う。 ② 農作物振興の取組「農業と食」に関する活性化推進事業について市の見解を伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年6月2日

大仙市議会議員 安 達 成 年

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	改正子ども子育て支援法と 国保会計について 1) 改正子ども子育て支援法と 国保税負担の増について 2) 国保税子ども均等割減免 18歳まで拡大を	① 社会保障費の削減や支援金制度創設で進める政府 の子ども・子育て対策は、少子化に歯止めをかけ る一助となり得るか、所感を伺う。 ② 平成21年度以降、税率改正のなかった国保税は 子ども・子育て支援金制度の創設で、来年度は、 税率改正に伴う増税が避けられないようだが、ど の程度の増税となるか、見通しについて伺う。 ③ 18歳年度末まで国保税子ども均等割を減免する よう要望する。国保特会基金から、わずかな取り 崩しで実施できるものであり、減免に踏み切って もらいたい。
2	高齢者世帯・低所得世帯への エアコン購入助成について	① 社協の福祉実態調査で、エアコン設置状況やニー ズについての調査が行われたか。対象者数と設置 状況、未設置等の場合の理由、主なニーズの内容 等についてお知らせ願う。 ② 高齢者世帯および生活保護世帯を含む住民税非課 税世帯を対象に、エアコン購入費助成制度を創設 するよう、改めて要望する。
3	あきたこまちRと学校給食 について	① 学校給食に、あきたこまちR米を提供する考えに 変わりはないか伺う。 ② 微量ミネラル成分を含む成分調査を今後10年間 行うことを県に働きかけるとともに、市としても 実施すべきではないか。 ③ 消費者の選択権を保障するよう、販売に当たって はあきたこまちRと従来のあきたこまちをそれぞ れ標示するべきではないか。 ④ 多くの消費者の疑問や不安に、県は適切に答えて いない状況だが、学校給食に、サキホコレなど、 あきたこまちR以外の米を提供するよう求める。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和 7 年 6 月 2 日

大仙市議会議員 佐 藤 文 子

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	社会福祉協議会の運営について	① 福祉特区申請による広域社会福祉協議会を設立し、人材の確保、効率的な運営等を図り住民福祉の維持および市民サービスの向上

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年6月2日

大仙市議会議員 橋 本 琢 史

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	プラスチック資源回収事業について	① プラスチック資源回収事業は再資源化による可燃ごみの減量と二酸化炭素の排出削減を図る、特続可能な社会を目指す有効な手段と考えます。この事業の実効性を更に高めるために回収袋を専用の袋に加えて、可燃ごみとして焼却されている袋の活用を考えられないか。
2	人口減少、少子化対策について	① 人口減少、少子化対策の一つとして、地域みらい留学や山村留学事業に取り組み、学校と地域の持続的継続に結び付けられないか。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年6月2日

大仙市議会議員 金 谷 道 男

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	職員の意識改革とモラル向上について	① 不祥事、不正の防止策について、職員の意識改革とモラル向上と併せどう取り組んでいるか。
2	監査機能の強化について	① これまでに執行してきた監査に対する監査委員の見解を伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年6月2日

大仙市議会議員 佐 藤 芳 雄

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	子育て支援の充実について	① 障がい者を介護する方の経済的負担の軽減および障がい児の外出支援を図るため、介護する方の運転する自家用車に対し、燃料費の一部補助を行ってはどうか。 ② 子育てファミリー支援制度を3人目からとしているが、2人目からにしてはどうか。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年6月2日

大仙市議会議員 戸 嶋 貴美子

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	大仙市の公共交通について	① 循環バスの利用状況について伺う。 ② 循環バスの大曲駅発着時間を、JR列車の乗り継ぎに便利な時間にできないか。 ③ 回数券だけではなく、定期券や、一日乗り放題の設定などできないか。 ④ 車内のアナウンスに、大仙市の歴史や、見どころを放送できないか。
2	災害時の協力体制について	① 避難行動要支援者の避難行動支援について伺う。 ② ボランティア受け入れ体制について伺う。 ③ 防災士資格のある市民の活用について伺う。
3	特産品送料無料キャンペーンについて	① 市民や市内店舗に大好評の「特産品無料キャンペーン（特産品発送支援事業）」を、今年度も実施する予定があるか伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年6月2日

大仙市議会議員 挽 野 利 恵

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	米の高騰を受け、厳しい状況にある酒蔵に対する支援について	① 昨年からの米価高騰の影響を受け、様々な業種において影響が懸念されるが、特に酒造会社では原料のほとんどを占める酒米の高騰によって厳しい状況が懸念される。市としての支援についての考えを伺う。
2	市の総合計画をはじめとする各種計画の策定方針について	① 大仙市総合計画基本構想をはじめ、今年度は多くが最終年度を迎え新しい計画策定の年となっている。県政に新しい動きも見える中で、大仙市として様々な変化に対応していく必要性を感じるが、計画策定にあたって、その体制や方向性について伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和7年6月2日

大仙市議会議員 山 谷 喜 元

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様